Pioneer

# TS-Z1GR

カーステレオ用埋込型スピーカー　17 cm セパレート3ウェイスピーカー

# TS-HX1GR

カーステレオ用置型スピーカー　7.3 cm 2ウェイハイレンジ

正しくご使用していただくために、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。
また、お車への取付けは、販売店様にご相談ください。

ハイレゾ品質での音楽再生をより確かなものとするためには、プレーヤーからスピーカーまで全てハイレゾ対応製品でカーオーディオシステムを構成することをお勧めします。

Hi-Res AUDIO　当社は日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にこのロゴを冠して推奨しています。ロゴは登録商標です。

## ⚠ 警告

- CSTドライバーの取付けは、非常時（急ブレーキおよび事故など）に頭や顔がぶつからない安全な位置、および前方視界が十分確保できる位置を選んで取付けてください。また、車種によって前方の位置が定めにくい場合は、お買い上げ店様または、取付けに詳しい販売店様にご相談ください。
- スピーカーの取付けは、必ず付属のネジを使用して確実に固定してください。また、取付ネジがダッシュボード内に埋め込まれている車の配線類に触れないよう、十分な距離があることをご確認ください。
- 使用中にネジのゆるみがないか、ときどき点検を行ってください。ネジがゆるんだまま走行しますとスピーカー本体がはずれて落下し、事故やケガの原因となることがあります。

## ●配線のご注意とお願い

スピーカーへの配線は極性を間違えないように、正しく配線してください。スピーカーの極性（＋、－）を間違えて配線しますと低音感の乏しい音になります。

## ●アフターサービスについて

### 1. 保証書について

ご購入時には保証書にお買い求めの販売店様の捺印、住所、購入年月日が記入されていることをお確かめのうえ、（車検証入れなどに入れて）大切に保管してください。保証書に所定事項が記入されていない場合や紛失したときには保証期間中であっても保証が無効となりますのでご注意ください。カースピーカーの保証期間はお買い上げ後1年間となっております。

### 2. アフターサービスについて

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。ご購入後の商品の修理・お取扱い（取付け・組合わせなど）のご相談は、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。お買い求めの販売店様に修理のご依頼ができない場合は、修理受付窓口にご相談ください。保証期間経過後の修理につきましては、お買い求めの販売店様または修理受付窓口にご相談ください。修理すれば使用できる製品につきましては、ご希望により有料で修理いたします。なお、生産終了により、補修用性能部品の調達や修理後の性能保証などの事情から修理できない場合があります。あらかじめご了承ください。（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）
本製品は持込み商品のため出張修理は承っておりません。引取り修理サービスをご利用ください。（お車から取外していただいた状態での引取りとなります。また送料はお客様ご負担となります。）弊社修理拠点へのお持込みは、商品をお車から取外した状態で承ります。なお、修理・点検時における本製品のお車からの脱着費用の負担、および脱着作業は承っておりません（保証期間内含む）。販売店様、または取付店様にご相談ください。

### 修理についてのご相談窓口

修理受付窓口　　受付時間、よくあるお問い合わせなどはホームページをご確認ください

■修理受付サイト
https://jpn.pioneer/ja/support/purpose/repair/

■電話【固定電話から】　0120-5-81028（無料）
【携帯電話から】　050-3097-9104（IP電話・有料）
■ファックス　0120-5-81029（無料）

### 商品についてのご相談窓口

●商品のご購入や取扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

カスタマーサポートセンター　※記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますのでお客様サポートサイトもご活用ください

■お客様サポートサイト
https://jpn.pioneer/ja/support/

■商品についてよくあるお問い合わせ（FAQ）
https://faq2.jpn.pioneer/

■電話《カーオーディオ／カーナビゲーション商品》　※受付時間はお客様サポートサイトでご確認ください
【固定電話から】　0120-944-111（無料）
【携帯電話から】　050-3097-9332（IP電話・有料）
■ファックス　0120-105-680（無料）

※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

＜各窓口へお問い合せ時のご注意＞「0120」で始まる電話番号は、携帯電話・一部のIP電話などからは、ご使用になれません。携帯電話からはIP電話をご利用ください。（通話料がかかります）　正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただくことがございますので、発信者番号の通知にご協力いただきますようお願いいたします。

令和6年4月現在　　記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

### お客様登録のお願い

商品をご購入いただいたお客様には、お客様登録・商品登録をお願いしております。
パソコンやスマートフォンからインターネットにアクセスいただき、パイオニアホームページ「オーナーズリンク」にてご登録手続きをお願いいたします。
https://car-users.pioneer.jp/

## ●特長

空間と時間の一致が誘う異次元の音楽体験
アーティストの想いをありのまま届けるために、空間的にも時間的にも一致をさせることで、音楽の世界に引き込まれ、車室内とは思えないようなパイオニアの原点に基づく感動を提供

【CSTとは】
最高級ホームオーディオ「TAD」が目指す“音像と音場の高次元での両立”を実現するために開発されたコアテクノロジーのうちの一つ
“中音と高音の音源が一致したひとつのポイントから広帯域に渡り指向性をコントロールした音を再生する”という理想を具現化したもの
※CST = Coherent Source Transducer の略語

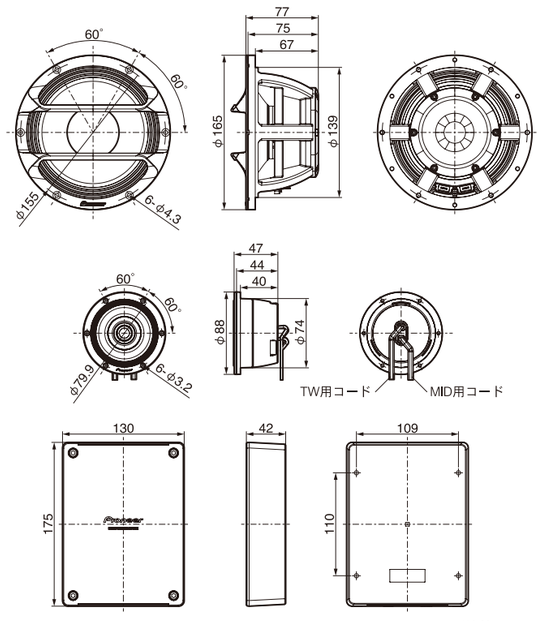
【ハイレンジ部】
1　**車室内における“自然な音場空間と音の実在感”を表現**
中域から高域をCSTドライバー1つで再生することで、中高域における位相の乱れを極限まで低減
車室内においても定位や音像を乱さないことで、音源収録時の各音源の空間上での距離感を精緻に再現
2　**高剛性と高レスポンスを兼ね備えた振動板の選定**
トゥイーターに音の立ち上がりが早い蒸着ベリリウム振動板を採用することで、各音源が有する空気感と実在感をありのままに表現
ミッドレンジには高い剛性と伝播速度を有する2層構造開繊クロスカーボン振動板を採用することで広帯域化と正確性を両立
3　**徹底的な低歪みの追求**
アイソレーションキャップの採用によって、ミッドレンジとトゥイーターの磁気的相互干渉による歪を抑制
アルミダイキャストフレームとアルミダイキャストバックカバーによりユニット全体の剛性を高めると共に、不要共振を徹底排除することで中高域の自然なつながりを実現し、
楽器の生々しさ・存在感をありのままに再現
4　**トゥイーターの指向特性をコントロールするマッチングホーンの採用**
ミッドレンジのコーン形状とトゥイーター部のマッチングホーンをシームレスにすることで、トゥイーターの指向特性を精緻にコントロール
可聴帯域において軸上特性との差異を最小化し、軸上での試聴が困難な車室内においても充実した中高域を獲得

【ウーファー部】
1　**一体型二層構造開繊クロスカーボン振動板を採用**
振動板には高ヤング率を誇り、従来カーボンよりも軽量で素材物性に優れた開繊カーボンクロスを採用
さらにセンターキャップ一体型二層構造とすることで、高剛性と伝播速度の向上を実現
中低域の音の輪郭を映し出す正確な描写と広いスケール感を表現
2　**フルバスケットアルミダイキャストフレームを採用**
フレーム構造強度と製品重量により、ユニットの固有振動周波数をコントロールすることで、クリアで見通しの良い中低域再生を実現
3　**高性能磁気回路を採用**
ネオジムマグネットにより強力な磁束を獲得するとともに、ショートリングによる低歪化を実施
またOFC平角線を使用した高効率ショートボイスコイルによる正確なストロークと強力な駆動力の実現に加え、ダイヤモンド錦糸線の採用により電気的なロスを徹底的に減少させることで、
信号に対して極めて正確な音楽再生を実現
駆動力によるエネルギーを正確に伝えつつ低歪化を実現することで豊富な情報量と描写力を獲得

【ハイレンジ専用クロスオーバーネットワーク部】
1　**トゥイーターとミッドレンジのなめらかな繋がりの実現**
位相と音圧を考慮し、ブロードで安定した指向性パターンを実現
位相の乱れが起こりやすい車室内において、豊富な情報量を自然かつ明確な音像定位で実現
2　**高品位音響パーツを選定**
空間と時間の一致を実現するCSTドライバーの性能を最大限に引き出すため、試聴によって選び抜いた高品位音響パーツを採用
3　**バイアンプ接続に対応**
トゥイーターとミッドレンジのそれぞれにパワーアンプの接続が可能な、バイアンプ接続に対応した入力端子を装備
高品位なバイアンプ再生が可能

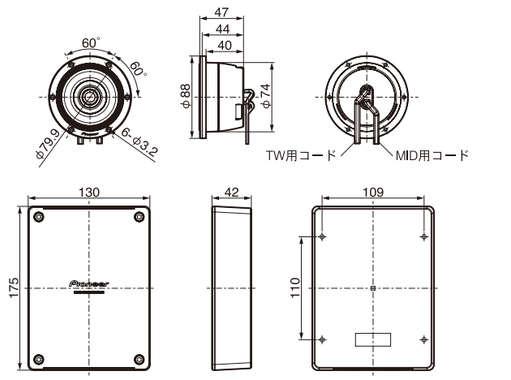
## ●寸法図

TS-Z1GR




単位：mm

TS-HX1GR




単位：mm

## ●仕様

### TS-Z1GR

- 再生方式 …… セパレート3ウェイ
- スピーカー仕様
  - ウーファー …… 口径φ170 mm
    2層構造　開繊クロスカーボン振動板
    コルゲーションエッジ
    高効率平角線ボイスコイル
    アルミダイキャストフレーム
    耐水スピーカー
    ネオジムマグネット：140 g
  - ミッドレンジ …… 口径φ73 mm
    2層構造　開繊クロスカーボン振動板
    コルゲーションエッジ
    高効率平角線ボイスコイル
    アルミダイキャストフレーム
    ネオジムマグネット：53 g
  - トゥイーター …… φ26 mm バランスドドームトゥイーター
    ベリリウムダイアフラム
    ネオジムマグネット：3 g
- クロスオーバー周波数 …… ミッドレンジ／トゥイーター：3 170 Hz
  ミッドレンジ　ローパスフィルター　－24 dB/oct.
  トゥイーター　ハイパスフィルター　－18 dB/oct.
- インピーダンス …… 4 Ω
- 出力音圧レベル …… ウーファー：90 dB
  CSTドライバー：87 dB
- 再生周波数帯域 …… ウーファー：29 Hz ～ 18 500 Hz
  CSTドライバー：154 Hz ～ 90 000 Hz
- 瞬間最大入力 …… 180 W
- 定格入力 …… 50 W
- 質量（付属品を含む 1 個） …… 2.50 kg
- 総質量（梱包材を含む 2 個） …… 5.90 kg

上記の仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

### ⚠ 注意

CSTドライバーを使用するときは、ミッドレンジハイパスフィルターを630 Hz、－6 dB/oct.以上でご使用ください。設定を間違えると、過大入力により破損および発火の危険がありますので、必ずご使用前にご確認ください。

### TS-HX1GR

- 再生方式 …… コアキシャル2ウェイ
- スピーカー仕様
  - ミッドレンジ …… 口径φ73 mm
    2層構造　開繊クロスカーボン振動板
    コルゲーションエッジ
    高効率平角線ボイスコイル
    アルミダイキャストフレーム
    ネオジムマグネット：53 g
  - トゥイーター …… φ26 mm バランスドドームトゥイーター
    ベリリウムダイアフラム
    ネオジムマグネット：3 g
- クロスオーバー周波数 …… ミッドレンジ/トゥイーター：3 170 Hz
  ミッドレンジ　ローパスフィルター　－24 dB/oct.
  トゥイーター　ハイパスフィルター　－18 dB/oct.
- インピーダンス …… 4 Ω
- 出力音圧レベル …… 87 dB
- 再生周波数帯域 …… 154 Hz ～ 90 000 Hz
- 瞬間最大入力 …… 180 W
- 定格入力 …… 50 W
- 質量（付属品を含む 1 個） …… 1.03 kg
- 総質量（梱包材を含む 2 個） …… 2.68 kg

上記の仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

### ⚠ 注意

CSTドライバーを使用するときは、ミッドレンジハイパスフィルターを630 Hz、－6 dB/oct.以上でご使用ください。設定を間違えると、過大入力により破損および発火の危険がありますので、必ずご使用前にご確認ください。

## ●付属品

TS-Z1GR

| | | |
|---|---|---|
| ① | グリルメッシュ CSTドライバー用 | ×2 |
| ② | クッション CSTドライバー用 | ×24 |
| ③ | φ3 mm×15 mm CSTドライバー用 | ×12 |
| ④ | 六角レンチ（4 mm） ネットワーク用 | ×1 |
| ⑤ | 六角レンチ（2.5 mm） ウーファー/ネットワーク端子用 | ×1 |
| ⑥ | φ4 mm×25 mm ウーファー/ネットワーク用 | ×20 |
| ⑦ | グリルフレーム ウーファー用 | ×2 |
| ⑧ | φ4 mm×25 mm グリルフレーム用 | ×12 |

TS-HX1GR

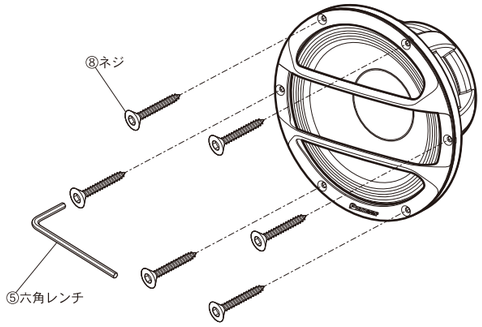
| | | |
|---|---|---|
| ① | グリルメッシュ CSTドライバー用 | ×2 |
| ② | クッション CSTドライバー用 | ×24 |
| ③ | φ3 mm×15 mm CSTドライバー用 | ×12 |
| ④ | 六角レンチ（4 mm） ネットワーク用 | ×1 |
| ⑤ | 六角レンチ（2.5 mm） ネットワーク端子用 | ×1 |
| ⑥ | φ4 mm×25 mm ネットワーク用 | ×8 |

## ●取付方法

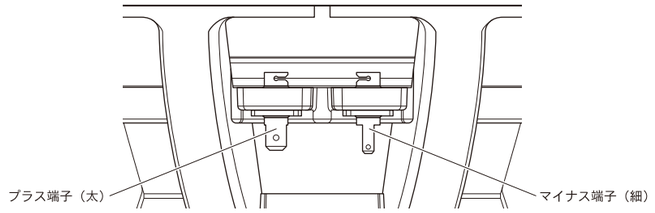
※メインユニット内蔵のデジタルネットワークやその他のネットワークを使用して接続する場合、接続および操作方法を誤ると本製品が故障することがありますので、ご注意ください。

### 〈ウーファー〉

※ウーファー部は耐水仕様となっておりますが、車種によっては別途防水対策が必要な場合があります。現車に合わせて万全な防水対策をおこなってください。
※グリルフレームを使用しない場合は、ネジ⑥を使用してください。




・ウーファー　極性（＋、－）




### 〈CST ドライバー〉

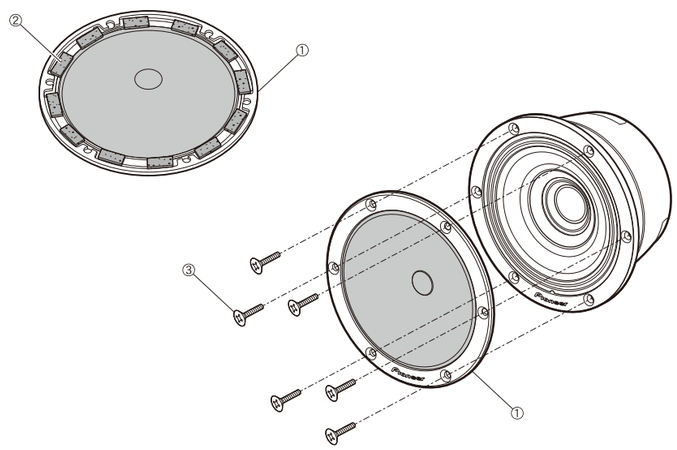
**⚠ 注意**

振動板に触れないでください。破損や思わぬケガ、故障の原因になることがあります。

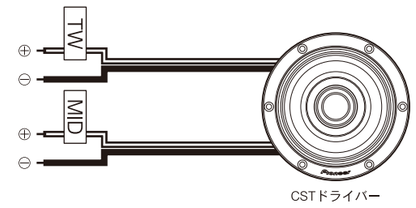
**⚠ 注意**

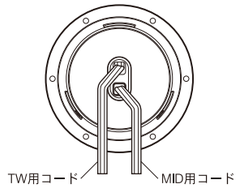
CSTドライバーのフレームが傷付く恐れがあるため、グリルメッシュ裏面に確実にクッションを貼付けてください。

※グリルメッシュ裏面にクッション②×12個を貼付けてください。



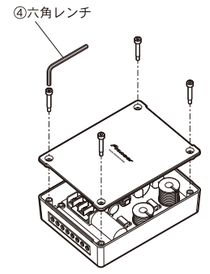

・CSTドライバー　極性（＋、－）



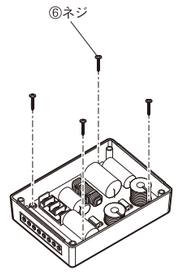




### 〈CST ドライバー用ネットワーク〉

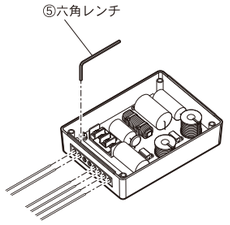
※ネットワークは防水仕様になっておりませんので、水のかからない場所に設置してください。



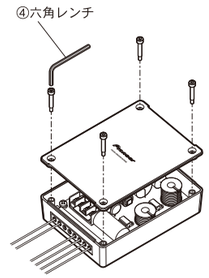

4本のネジを付属の六角レンチ④でゆるめ、カバーを外します。




ネットワークを取付けます。



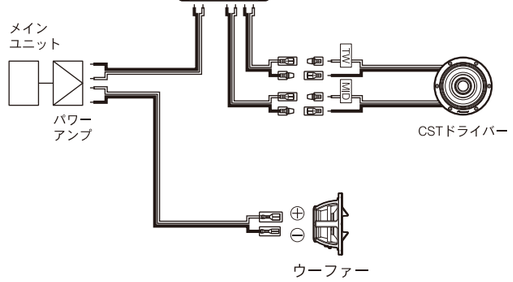

端子の締めつけは、付属の六角レンチ⑤にてしっかり行ってください。ネットワーク端子は金属物に触れないようにしてください。



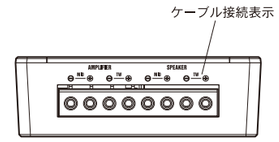

カバーを元に戻します。

## ●接続方法

本製品、ミッドレンジとトゥイーターは、パッシブネットワークで音圧・位相を調整しております。ご使用の際は、パッシブネットワークをご使用ください。

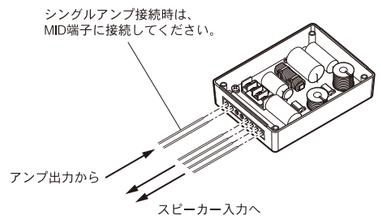


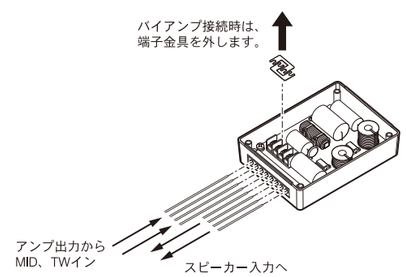

### CSTドライバー用ネットワーク　接続表示




※このスピーカーには配線ケーブル・接続端子は付属しておりませんので、別売のケーブル・接続端子をお求めください。

トゥイーターとミッドレンジの接続を間違えると、過大入力により破損および発煙の危険がありますので、必ずご使用前にご確認ください。




© PIONEER CORPORATION　2025

パイオニア株式会社　〒113－0021　東京都文京区本駒込2-28-8　文京グリーンコート　〈TRA2325-A/JP〉